

競 技 注 意 事 項

1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習場および練習時間について

(1) 本競技場の使用について

- ・使用時間：1日目（土） 7：00～8：30ウォーミングアップとしてトラックのみ(棒高跳は可)
- 2日目（日） 7：00～8：30 //

(2) 補助競技場での練習は、トラック競技・跳躍競技とする。

- ・使用時間：1日目（土） 7：00～17：30（走幅跳、走高跳）
- 2日目（日） 7：00～17：30（三段跳、走高跳）
- ・終了時間以降のクーリングダウンは競技場外にて行うこと。

(3) 補助競技場のレーンの使用区分は、原則として次のようにする。（逆走しないこと）

〈両 日〉

- ・周回1・2レーン：中長距離ならびに競歩

〈1日目〉

- ・周回3・4レーン：リレーを含む短距離
- ・周回5・6レーン
 - ① 第1曲走路からバックストレート：400mH【5レーン女子、6レーン男子】
 - ② 第3曲走路からホームストレート：リレーを含む短距離
- ・ホームストレート7・8レーン：短距離

〈2日目〉

- ・周回3～6レーンはリレーを含む短距離
- ・ホームストレートの7レーン：100mH・8レーン：110mH

(4) 投てき練習は競技場へ入場後30分間行う。（補助競技場での練習は禁止）

跳躍競技の競技場内での練習は招集後、審判員の指示で2回行う。

(5) 練習走路の使い方は、反時計回り（逆走禁止）とし、走路の横断は左右を確認して衝突防止に心がける。

3 招集について

(1) 招集所は、本競技場の第4ゲート付近に設置する。

(2) 招集時間は、競技開始時刻を基準とし、下記の通りとする。

種 別		招集開始時刻	招集完了時刻
ト ラ ッ ク 競 技		30分前	20分前
フイールド競技	走高跳	60分前	50分前
	棒高跳	90分前	80分前
	幅・三段	50分前	40分前
	投てき	50分前	40分前

(3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものとして処理する。

(4) リレー競走の「オーダー用紙」について、招集完了時刻の1時間前までに、1部を競技者係に提出のこと。

(5) 出場種目を欠場する場合は、招集完了時刻までに招集所審判長まで欠場届を提出すること。

4 競技について

(1) WRk申請大会とする。（競歩、投てき種目を除く）

(2) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。

(3) トラック競技の判定は、すべて写真判定装置（電気計時1/100）で行う。着順や次のラウンドに進む場合には、1/1000秒まで読み取る。次のラウンドに進む場合、1/1000秒まで同じ時は抽選を行う。

(4) リレー競走に出場するチームは、同一のユニフォームを着用するものとする。（同系色可）4×100mRの第2・3・4走者は、マーカー（1ヶ所）を使用することができる。

- (5) 跳躍・やり投の競技者は助走路の外側に主催者が用意したマークを2ヶ所置くことができる。
また、サークル使用の競技においてはサークルの周囲に主催者が用意したマークを1ヶ所置くことができる。
- (6) 棒高跳の競技者は、担当審判員に現地にて「支柱位置申請」を行うこと。
- (7) フィールド競技については、時間制限告知装置を使用する。
- (8) 「助力」に関することは陸連の規約通り。（通信機器の持ち込みは禁止）
競技場所から離れて指導者等に直接助言を求める場合には審判員の許可を得る。
- (9) 長さを競うフィールド競技については、計測ラインを設ける。
- (10) 抗議については、正式に結果が発表後30分以内（次のラウンドが同一日に行われる種目では15分以内）に監督又は本人が審判長に対して口頭でなされなければならない。抗議者は、TICを通して申し出をする。
- (11) 同時進行の重複出場者はトラック競技を優先するが、フィールド競技をパスすることも、事前に試技することも申告により可能である。戻ったときにそのラウンドが終了していた場合はラウンドの復活は認められない。
- (12) 先行競技の途中に招集する競技がある場合は、先行種目と同時に招集を受ける。
- (13) スタートについて
本大会は、日本陸上競技連盟競技規則 TR16.8 を適用する。1回目の不正スタートで失格とする。

5 競技用靴について

- (1) スパイクのピンの長さは9mmを超えてはならない。走高跳・やり投の場合は12mmを超えてはならない。また、これらのスパイクピンの直径は先端が4mm以内であること。
- (2) シューズの厚さは20mm以下とする。

6 アスリートビブス（以下ビブス）等について

- (1) ビブスは、自己の持つ県登録番号を、国スポふるさと選手で静岡陸協以外の登録者は静岡陸協指定の番号を使い、ユニフォームの胸部と背部につけること。跳躍競技については、背または胸につけるだけでもよい。
- (2) トラック競技者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で受け取り、パンツの右やや後方につけること。
- (3) 競歩競技者は、レーンナンバーと同じ競歩競技用のビブスをTICで受取る。
【男子 14:40～15:40、女子 15:15～16:15】
その際、自分のビブスを持参する。このビブスを胸部と背部につけて招集を受けること。

7 番組編成について

- (1) 予選におけるトラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で示す。
- (2) トラック競技の準決勝・決勝については、主催者が日本陸連規則に従い公平に組合わせ、レーン順を決定する。

8 競技用具について

- (1) 競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものをを使用することを原則とする。但し、円盤・やりは持参したものを検査を受けて使用することができる。検査は競技開始の1時間20分前から1時間前まで第4コーナー付近の器具庫で行い、その場で借り上げ、競技終了後同じ場所で返却する。
- (2) 棒高跳用ポールは、個人所有のものを使用できる。検査は、競技場所で跳躍審判員が行う。

9 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方（天候等により変更あり）

種 目	練 習	1	2	3	4	
男子 走高跳	1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	以後3cm
女子 走高跳	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	以後3cm
男子 棒高跳	4m00	4m20	4m40	4m60	4m80	以後10cm
女子 棒高跳	2m50	2m60	2m80	3m00	3m10	以後10cm

※記録を出した競技者が8人に満たない場合には、ジャンプオフを行い東海選手権出場者を決定する。

10 表彰について

- (1) 表彰は各種目 1～3 位に賞状および記念 T シャツを授与する。
- (2) 表彰対象の競技者は、成績発表後、本部室後ろの表彰控室に集合すること。

11 東海選手権大会への申込について

◎第 68 回東海陸上競技選手権大会

期日：2025 年 8 月 23 日（土）・24 日（日） 場所：三重交通 G スポーツの杜 伊勢陸上競技場

- (1) 出場資格は、本大会において各種目 8 位までの入賞者とする。
- (2) 参加希望者は、県選手権当日本部にて出場申請書を提出し、申込とする。
※欠場者も欠場の報告を本部まで連絡をすること。
- (3) 参加料は、7/14(金)～17(木)までに下記口座に払込むこと。振込手数料は参加者負担のこと。
・1 種目 2,000 円、リレー1 チーム 4,000 円。
(前年度の東海選手権者はその種目の参加料は無料とする。)

○東海選手権参加料 振込方法

郵便振替 口座記号・口座番号 00880—1—123742

加入者名 (一財) 静岡陸上競技協会

※通信欄に、「所属名（個人登録者は競技者名）、出場種目」を必ず記入すること。

- (4) 前年度の東海選手権者は、その該当種目に出場権があるので出場希望者は、県選手権当日に参加の意思表示を行い申込すること。
- (5) 東海選手権に推薦出場を希望する者は、県選手権当日に静岡陸上競技協会理事長に申し出をすること。
※県選手権に来場しない推薦出場希望者は、7 月 11 日(金)までに下記メールアドレスまで、2024 年以降の最高記録等を明記して送信すること。7 月 13 日に審査して出場の可否を連絡するので、可となった場合には申込をすること。
- (6) ・10000m については男女とも東海選手権当日には実施せず、東海高校新人 2 日目(10 月 26 日(日) 草薙陸上競技場) で実施する。
・希望者は、7 月 11 日(金)までに 2024 年度および 2025 年 6 月 1 日(日)までの公認競技会での 5000 m の記録を明記して下記メールアドレスに出場意思を表明すること。
・男女別に 8 人を超えた場合には、5000m の記録上位 8 人まで出場を認め、7 月 13 日に審査して可否を連絡するので、可となった場合には申し込むこと。(参加料は上記(3)と同じとする)
・10 月の東海選手権にて静岡県で男女とも最高位になった者を、2025 年度静岡県選手権者とする。

【申込メールアドレス：entry21.tf@gmail.com】

12 その他

- (1) 大会期間中に競技場で発生した傷病や疾病は医務室で応急処置を行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 各団体の責任で貴重品の管理・環境美化に努め、ゴミは持ち帰ること。紛失の責任は負わない。
- (3) ベンチについて
・事前のベンチ取りは禁止する。開門(6:45)後、整然と設営し、終了後撤収すること。
- (4) 横断幕はバックスタンド芝生席後方(第 1～第 4 ゲート間)の手すりとする。